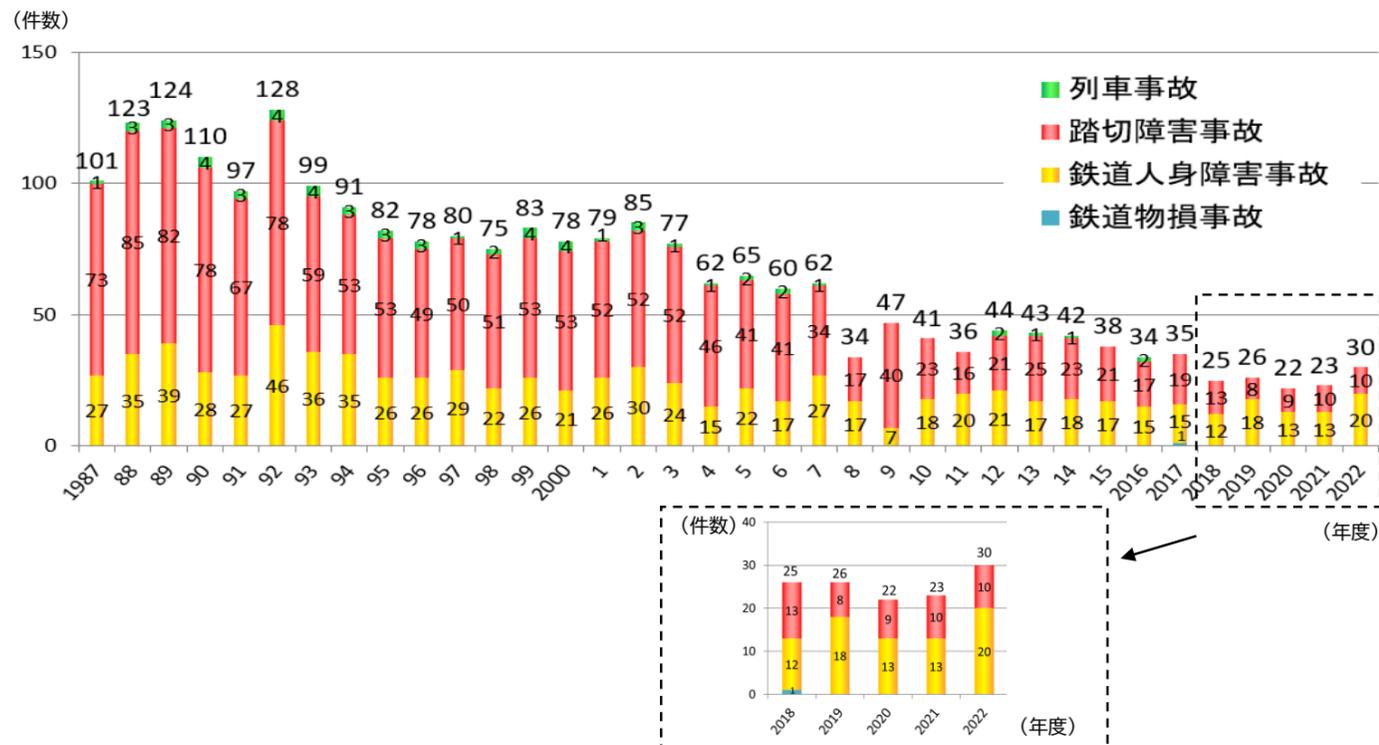


5 鉄道運転事故等の発生状況

5-1 鉄道運転事故

2022年度は、鉄道運転事故が30件発生しましたが、列車事故、鉄道物損事故の発生はありませんでした。

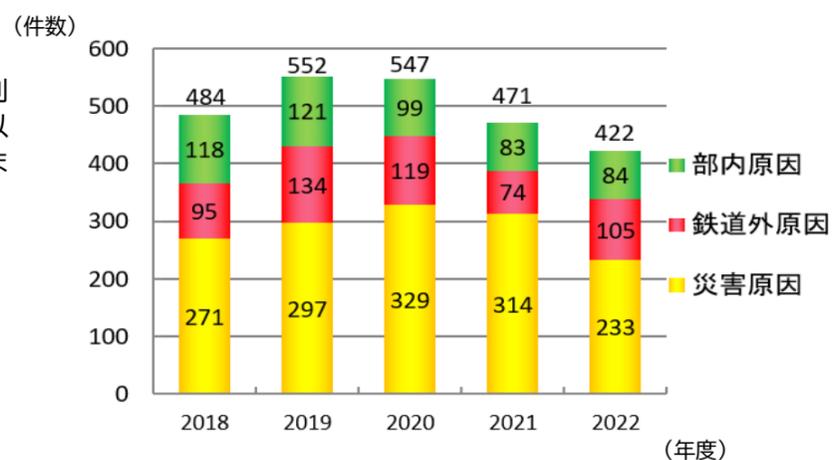


鉄道運転事故

- 列車事故 : 列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故
- 踏切障害事故 : 踏切道において、列車又は車両が人又は自動車等と衝突し、又は接触したもの
- 鉄道人身障害事故 : 列車又は車両の運転により人の死傷を生じたもの
- 鉄道物損事故 : 列車又は車両の運転により500万円以上の物損を生じたもの

5-2 輸送障害

輸送障害とは、鉄道運転事故以外の原因により列車の運休または旅客列車が30分以上、旅客列車以外の列車が1時間以上の遅延を生じたものをいいます。2022年度は422件発生しました。



- 部内原因 : 鉄道関係係員や車両・設備等、当社の直接原因によるもの
- 鉄道外原因 : 線路内立入り等、当社の原因によらないもの
- 災害原因 : 降雨、強風、地震、獣害等の災害に起因するもの

5-3 インシデント

インシデントとは、鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められる事態をいいます。2022年度は、列車の走行中にドアが開いた事象及び列車が無遮断状態の踏切を走行した事象の2件のインシデントが発生しました。事象発生を受け、直ちに緊急対策を実施しておりますが、列車の走行中にドアが開いた事象については、運輸安全委員会の調査結果が得られ次第、恒久対策の検討を進める予定です。

●列車走行中にドアが開閉した事象(重大インシデント)

発生日時: 2022年10月17日(月) 6時30分頃

発生場所: 豊肥本線 豊後萩駅～豊後竹田駅間 [大分県竹田市]

概要: 豊後萩駅発、豊後竹田駅行き第4427D普通列車の運転士は、豊後竹田駅に到着後、乗客から走行中にドアの1ヶ所が開いたり閉まったりしていたとの申告を受けた。その後の調査において運転状況記録装置を確認したところ、列車の進行方向右側の側引戸が開く指令が記録されていた。なお、開いた扉から車外へ転落した乗客はいなかった。



[キハ125形車両]

5-4 自然災害の発生状況

2022年9月に発生した台風14号は、非常に強い勢力で鹿児島県に上陸し、九州を縦断しました。この台風の影響により九州全域で暴風となったほか、台風周辺や台風本体の発達した雨雲が長い時間かかり続けたことで大雨となりました。久大本線や肥薩線、吉都線、日南線等の複数の路線において、築堤崩壊や道床流出、土砂流入をはじめとする被害が発生し、多くの路線で運転休止を余儀なくされましたが、復旧作業を鋭意進めることで、久大本線、肥薩線については10月2日、吉都線については10月3日に運転再開することができました。特に日南線の大隅夏井駅～志布志駅間で発生した築堤崩壊では、長期間の運転見合わせを余儀なくされましたが、関係機関との調整や各種復旧工事を鋭意進めた結果、2023年3月15日に運転を再開することができました。



[久大本線 道床流出]



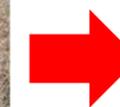
[肥薩線 築堤崩壊]



[吉都線 築堤崩壊]



[日南線 築堤崩壊]



鉄道運転事故等の発生状況